

Free 無料Wi-Fiの危険性

サービス提供者の皆様へ

不正利用対策してますか？

Wi-Fiを利用する人の増加を受けて、来訪者向けサービスとしてWi-Fiを提供している店舗や施設が増えています。

利用者にはとても便利なサービスですが、通信方法や認証方法によっては「利用者の通信内容が盗聴される」「悪意のある書き込みに利用される」「第三者への攻撃に利用される」など、悪用されてしまうおそれがあります。

● セキュリティ強度の強い暗号化方式 を導入しましょう！

のぞき放題♪

「暗号化されない」または「セキュリティ強度の低い暗号化方式」



ID・パスワード、氏名、住所、電話番号、クレジットカード情報など



利用者

※暗号化されないものや、セキュリティ強度の低い暗号化方式は危険です。

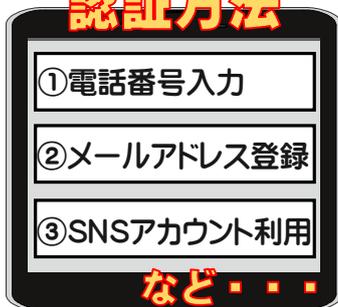


暗号化方式は、より高いセキュリティレベルのものを導入しましょう！

● 認証による利用者確認 をしましょう！

サービスの円滑な提供や不正利用防止のため、認証方式を導入して利用者情報を確認しましょう！

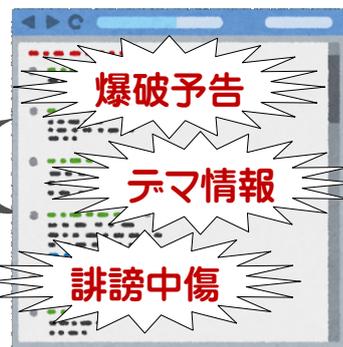
認証方法



利用者情報を確認しないと...



認証がないからこのWi-Fi だったら捕まらないな...



また、アクセスログを保管することによって、利用者からの問合せ、ネットワークの保守管理、悪用された際の対応等に役立てることができます。



利用者認証を導入できない場合は、
利用時間や利用範囲を制限するなどの対策をしましょう！